

【オリコンサル さらなる“情熱とやりがい” 業務効率改善など】

オリコンサル
さらなる“情熱とやりがい”
業務効率改善など

オリエンタルコンサルタンツは、社員一人ひとりの情熱とやりがいをさらなる高め、真に魅力ある企業を目指して

「情熱とやりがいプロジェクト」について、今期（16年9月期）から新たな活動項目を追加した。業務処理の効率化のため、「シゴトカイゼン活動」の推進（7つの全社員共通ルール、17の時短施策）を盛り込んだ。例として、午前11時から正午までは打ち合わせ、電話、作業依頼を禁止する

「集中タイムの一斉実施」に
取り組み、午前中が終了する
時間帯に社員が仕事に集中で
きるようにする。また、会議、
打ち合わせについて、時間厳
守、目的の宣言、決定事項の
確認などを行い、ルール運用
を明確化する。

人材育成の強化とチームづ
くりに向けて、「人材育成
力の強化」に資する体系整備
とスキル研修」の検討に着手
し、来年春から開始する。こ
のほか、女性社員自らが成長
し、会社がそれをサポートす
ることを目的とした「Smil
e-3S活動」についての

委員会を立ち上げた。制度活
用事例や女性キャリアを紹介
する女性社員働き方ガイドラ
インを策定するほか、女性活
躍推進法を見据えたKPI指
標（重要業績評価指標）の設
定、ロールモデル（手本）の
具現化などに取り組む。

プロジェクトは、現場社員
を代表する30〜40代の若手、
中堅メンバーが中心となっ
て、施策提言と推進役を担っ
ている。全社一丸となった取
り組みの結果、毎年の全社員
満足度調査結果が3年連続で
アップするという実績を上げ
ている。